

提出先 駒ヶ根市長

住 所 駒ヶ根市

申請者 名 称 ⑩

代表者名

助成事業認定申請書

(新製品・新技術開発支援事業)

駒ヶ根市中小企業振興条例（昭和58年条例第9号）による助成事業の認定を受けたいので、同条例施行規則（昭和58年規則第7号）第5条の規定により、関係書類を添えて申請します。

【関係書類】

- (1) 助成事業実施計画書
- (2) 事業収支予算書
- (3) 直近の決算書
- (4) 登記簿謄本（原本）
- (5) 定款（写し）
- (6) 市税等完納証明書
- (7) （グループで研究開発を行う場合）共同研究開発契約書（写し）

助成事業実施計画書

本申請に係る担当者 部署/氏名			
担当者連絡先電話番号		メールアドレス	

●公開項目（採択された場合、申請者名、事業名を市ウェブサイト等で公表することがあります）

申請者名	※企業名（グループで申請する場合は構成するすべての企業名）
事業名	※任意の事業名 ※採択の場合は公開

●以下、非公開項目（審査、監査以外には公表しません）

新製品・ 新技術の 概要	<p style="color: red;">※新製品・新技術の背景、目的、内容等について具体的に記載 開発の根幹部分については図表や資料を用いて詳細を記載。</p> <p>①既存製品・既存技術の概要及び課題</p> <p>②本事業で目標とする新製品・新技術の概要及び特徴（本事業で取り組む新製品・新技術）</p>																																				
新製品・ 新技術開 発に係る 技術的 課題	<p style="color: red;">※今年度の研究開発（今年度、本助成事業で取り組む予定の研究開発）の目標、内容等。また、開発事項ごとに 目標、解決手段、実施内容等を記載（開発事項が複数ある場合は必要に応じて欄を増やし記載すること）</p> <p>【開発事項】 △△△△</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <tr> <td style="width: 50%; padding: 5px;">・現在の製品（技術）</td> <td style="width: 50%; padding: 5px;">・本助成事業により目指す製品（技術）</td> </tr> <tr> <td style="height: 30px;"></td> <td></td> </tr> </table> <p>・開発を実現する上で解決しなければならない課題</p> <p>・技術的課題の解決方法</p>	・現在の製品（技術）	・本助成事業により目指す製品（技術）																																		
・現在の製品（技術）	・本助成事業により目指す製品（技術）																																				
開発スケ ジュール	<p style="color: red;">※今年度の研究開発のスケジュールを開発事項ごとに記載。具体的に記載すること。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td style="width: 10%;">開発事項</td> <td style="width: 5%;">5月</td> <td style="width: 5%;">6月</td> <td style="width: 5%;">7月</td> <td style="width: 5%;">8月</td> <td style="width: 5%;">9月</td> <td style="width: 5%;">10月</td> <td style="width: 5%;">11月</td> <td style="width: 5%;">12月</td> <td style="width: 5%;">1月</td> <td style="width: 5%;">2月</td> <td style="width: 5%;">3月</td> </tr> <tr> <td>①△△△△△</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	開発事項	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	①△△△△△																							
開発事項	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月																										
①△△△△△																																					
共同開発 企業又は 機関等	<p style="color: red;">※今年度の研究開発に関して、共同開発を行う企業等があれば記載すること</p>																																				

新規性・ 独自性 (独創性)	※新製品・新技術に関して、従来の製品等にはない優れた点、模倣されにくい点、自社の強みを活かせる点について記入
市場性	※新製品・新技術の市場ニーズ、市場規模、市場シェアの見込みについて記載
事業化の 見込み	※新製品・新技術の事業化に向けて、今年度の研究開発以外に必要な事項（追加開発、生産・販路開拓の体制整備等）について記載
社会性	※新製品・新技術が社会や産業界に与える影響を記載
他の補助金 の受入・申 請状況	
特記事項	

※余白が足りない場合は適宜枠を拡張するか、別紙にご記入ください。

助成事業収支予算書

■収入

(単位：円)

項目	金額	内訳
自己資金		
駒ヶ根市補助金		事業費の 2/3 以内(千円未満切捨) 上限 100 万円
合計		

■支出

(単位：円)

項目	金額	内訳
合計		

(注) 事業終了後、補助対象経費の請求書及び領収書等支払い額がわかる書類の提出が必要。

令和4年度 駒ヶ根市助成事業 助成金交付申請書兼事業完了届
(新製品・新技術開発支援事業)

第 号
令和 年 月 日

(申請先) 駒ヶ根市長

(申請者) 住 所 _____
名 称 _____ (印)
代表者 _____

駒ヶ根市中小企業振興条例施行規則（昭和58年規則第7号）第8条の規定に基づき、次のとおり助成金を交付されたく関係書類を添えて申請（報告）します。

記

1	事業名	
2	申請金額	金 円 (千円未満は切り捨て)
3	事業の期間	着手 令和 年 月 日
		完了 令和 年 月 日
4	事業実績	<i>※開発事項ごとに目標の達成状況、実施内容等を記載</i> <i>※開発した製品等の写真を添付</i> <i>※書ききれない場合は別紙にご記入ください。</i>
5	事業化に向けた今後の見込みと課題	

- 添付書類 ①決算書及び支払いを証明する書類（請求書及び領収書）
②開発した製品や技術がわかる写真等

助成事業収支決算書

■収入

(単位：円)

項目	金額	内訳
自己資金		
駒ヶ根市補助金		事業費の2/3以内(千円未満切捨) 上限100万円 (事業認定時に案分による減額があった場合は上限が減額されます)
合計		

■支出

(単位：円)

項目	金額	内訳
合計		

(注) 補助対象経費の請求書及び領収書等支払い額がわかる書類(写し)の添付、提出が必要となります。(証憑類がないものは対象経費から除かれます)

【 請 求 書 】

令和 年 月 日

(請求先) 駒ヶ根市長

(申請者) 住 所 _____
名 称 _____ 印
代表者 _____

下記のとおり請求します。

金 _____ 円也

ただし、令和4年度 新製品・新技術開発支援事業 助成金として

事業概要 又は 算定基礎	助成金交付申請書兼事業完了届に添付のとおり				
振込 口座		口座 番号	普通 ・ 当座	フリカ ⁺ 名義	
	支店		NO		